

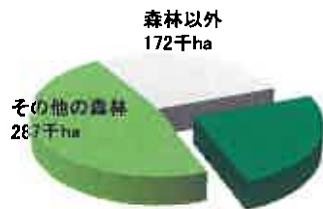
樹は熟した。

団地化、機械化で

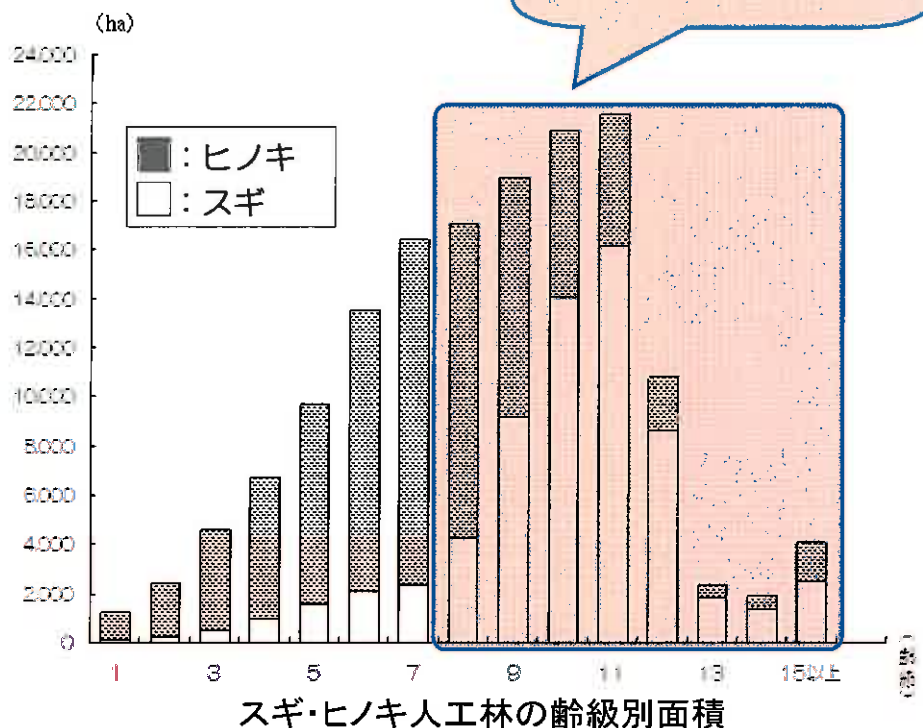
生産2倍！手入れも2倍！

搬出間伐面積	現状(H23年度)	目標(H28年度)
	500ha/年	1,100ha/年

山口県のスギ・ヒノキ人工林の状況



スギ・ヒノキ人工林面積は
県土面積全体(611千ha)の
1/4(25%)



搬出間伐等の推進による森林整備と木材生産の拡大

【課題】

- 低コスト化
- 生産性の向上

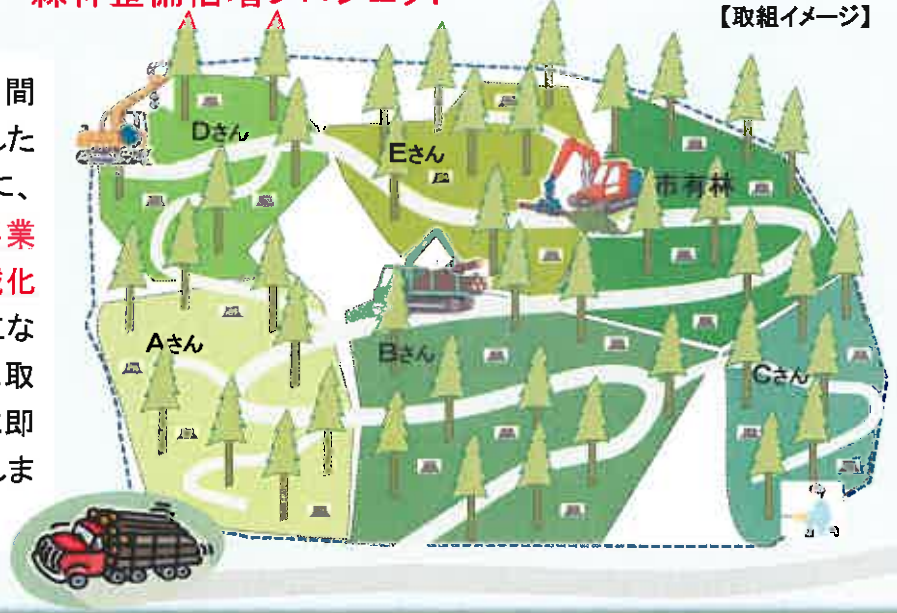
【対応策】

- “団地化” 所有者の異なる森林をとりまとめて事業地の集約化
効率的な作業路網の整備
- “機械化” 高性能林業機械等のフル活用による生産性の向上

森林整備倍増プロジェクト

【取組イメージ】

低コストで生産性の高い搬出間伐の確立に向け、利用期に達したスギ・ヒノキ人工林を主な対象に、**団地となるエリア設定をし、事業地の集約化や路網整備、機械化**そしてその機械を自在に使いこなす**人材の育成**などに集中的に取り組む、製材工場などの需要に即応できる生産体制強化をめざします。



森林の手入れは森林組合へお任せください。

山口中央森林組合 本所 TEL 083-941-0011

徳地支所 TEL 0835-52-0233 防府支所 TEL 0835-22-4285



間伐を必要とする森林

低コストで生産性の高い搬出間伐



木材生産による所得還元



間伐による健全な森林づくり